学校番号	Ｔ０１１０

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ａ	単位数	２	年次	４
使用教科書	現代文Ａ　改訂版（大修館書店）						
副教材等	独自プリント等						

１ 担当者からのメッセージ

・欠席することなく、積極的な態度で授業に臨むこと。
・授業は、主にプリントを配付して行う。配付したプリントは必ず保管すること。
・プリントは毎時間点検し、考査前にもそれまでの範囲のプリントを全て点検するので、板書事項は必ず記入し、保管の上復習する態度を養うこと。
・定期考査前には、試験範囲を指示するので、ポイントをしっかりおさえて考査に備えること。

２ 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読む機会を通じて、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。自らも表現し、読書への好奇心を高め、人生を豊かにする態度を育てる。3 年次に磨いた読解力をさらに発展させる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	出席状況 授業態度 記述の点検（プリント教材）	出席状況 記述の点検（プリント教材） 定期考査	行動の観察 記述の確認（プリント教材） 定期考査 小テスト等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期(4・5・6・7・9月)	自然を考える	教材: 「人工の自然―科学技術時代の今を生きるために」 ・科学技術の発達した現代における「人工の自然」という考え方を読み取り、筆者の主張を理解する。 プリント学習 実用国語 ・漢字や慣用句の発展学習をする。	○	○	○	a: 自分が「人工の自然」の中に生きているという意識をもって、教材文を読み進めている。教材に興味を持って意欲的に学習に取り組んでいる。 b: 「人工の自然」とはどのようなものか理解している。科学技術時代を生きるために必要な「真の科学技術教養」とはどのようなものなのか、理解を深めている。慣用句や漢字を正しく読むことができる。 c: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。慣用句の意味を理解している。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等
	文化の理解	教材: 「和の思想、間の文化」 ・日本文化に通底する「和」やそれを支える「間」について、筆者の考えを理解する。 プリント学習 実用国語 ・漢字や慣用句の発展学習をする。	○	○	○	a: 教材文を読み、日本文化の特質について興味を広げている。教材に興味を持って意欲的に学習に取り組んでいる。 b: 「和」という文字がわが国の文化の特徴を表していることを読み取っている。わが国の文化について、西洋との比較を通して理解している。「和」と「間」の関係について、理解を深めている。漢字やことわざを正しく読むことができる。 c: 日本の古典や伝統的な文化についての知識を深めている。語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等

後期（10.・11.・12.・1・2・3月）	文化の理解	教材: 「文化と理解」 ・本文の論旨を鍵となる概念とともに理解する。異文化理解を筆者の主張の観点から考える。 プリント学習 実用国語 ・漢字やことわざの学習をする。	○	○	○	a: 論理的な文章を読み解くことに意欲を持っている。異文化理解について教材文をもとに考えを深めようとしている。教材に興味を持って意欲的に学習に取り組んでいる。 b: 「知る形での文化の理解」と「生きるという形の文化の理解」、「文化絶対主義」、といった対立する概念について、本文に即して理解している。漢字やことわざを正しく書くことができる。 c: 「異文化」「価値観」「違和感」といった用語の意味を教材文の文脈の中で理解している。ことわざの意味を理解している。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等
	鷗外の世界	教材: 「高瀬舟」 ・登場人物の行動や心情、情景などを表現に即して把握し、人間の内部にある様々な感情や認識について考えを深める。作者についての基本知識を共有する。 プリント学習 実用国語 ・外来語・文化史の学習をする。	○	○	○	a: 作品に興味を持って意欲的に取り組み、学習しようとしている。どのように生きるのがよいことなのか、自分なりに考えようとしている。 b: 喜助が弟を殺してしまった事情を把握している。弟を殺してしまった後、喜助がどのような感情を抱くようになったのか読み取っている。場面の展開に即して、庄兵衛の心情の変化を読み取っている。 c：作品の時代背景についての理解を深めている。作者の他の作品に触れるなどして作者についての理解を深めている。外来語・近代の文学史について理解を深めている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b: 読む能力　　c: 知識・理解